

2015年5月21日

日本の不動産会社で初！“ビジネス界のアカデミー賞” 「スティービー・アジア・パシフィック賞」 ブロンズ受賞



不動産売買仲介業を展開する、株式会社バイヤーズスタイル(東京都板橋区 代表取締役 高橋正典)並びにグループ企業である株式会社セラーズエージェント(代表取締役 中村靖志)は、米国の国際的なビジネスアワードである「Stevie® The Asia-Pacific Awards 2015(スティービー・アジア・パシフィック賞2015)」において、ブロンズ賞(銅賞)を日本の不動産会社では初めて獲得しました。「スティービー賞」とは、ニューヨーク・ポスト紙(2005年4月27日)に「ビジネス界のオスカー(アカデミー賞)」と称された賞で、ビジネス現場での優れた業績を評価し、世間に広く紹介することを使命としています。その中でも「アジア・パシフィック賞」には同エリアにおける22か国からの400を超える企業のエントリーがあり、60名を超える世界各国のエグゼクティブによる投票・審査の結果、受賞に至りました。

■評価のポイント: 日本における不動産会社の「エージェント制(代理人)」普及の実現

1円でも高く売りたい「売主」と、1円でも安く買いたい「買主」には全く逆の要望が存在します。しかし、日本では、その「売主」「買主」という利益相反する両者の間に1社だけが間に入るビジネスモデルが定着しています。しかし、本来はこの両者には「それぞれ専門の不動産会社」が必要なのです。そして、その不動産会社とは、お客様のエージェント(代理人)として、利益を最大化することに取り組むべきなのです。

当社は、それらの矛盾を排除し、米国等先進国と同様に不動産ビジネスの「エージェント制」に向けた活動を実践しており、それらの活動について高くご評価を頂きました。

■過去の受賞企業(国内): 株式会社ファーストリテイリング、株式会社NTTデータなど

過去「スティービー・アジア・パシフィック賞」を受賞した日本企業(一部)は以下の通りです。

- ・株式会社ファーストリテイリング(2014年)
- ・ユニ・チャーム株式会社(2014年)
- ・野村ホールディングス株式会社(2014年)
- ・株式会社NTTデータ(2014年)
- ・KDDI株式会社(2014年)

■スティービー賞について:「ビジネス界のオスカー(アカデミー賞)」

スティービー賞は、米国に拠点を置くThe Stevie Awards が主催する「ビジネス界のアカデミー賞」とも呼ばれる世界規模のビジネス賞です。「国際賞(IBA)」「アメリカン・ビジネス賞」「女性賞」「セールス & カスタマーサービス賞」「ドイツ賞」「アジア・パシフィック賞」の6つのシーズンで構成され、これまで13年にわたり、営利・非営利や規模を問わず、企業や団体の優れた業績を表彰してきました。

株式会社バイヤーズスタイル/株式会社セラーズエージェントについて

株式会社バイヤーズスタイル(代表取締役 高橋正典)は、不動産購入者に向けたエージェント企業として2008年より事業を行なっています。そして2014年より、不動産売却に特化した事業「売却の窓口®」(<http://www.baikyaku-mado.com>)を開始。同事業を行う株式会社セラーズエージェントを設立しました。

本リリースへのお問合せ
 株式会社バイヤーズスタイル 深瀬 邦彦・早瀬 菜摘
 TEL: 03-5943-3360 FAX: 03-5943-3380
 E-mail: info@buyers-style.jp
 ホームページ: <http://buyers-style.jp>
 売却の窓口: <http://www.baikyaku-mado.com>